教文館 新刊案内　　3月19日発売予定

タムソン宣教師夫人 メアリーの日記（1872-1878）

メアリー・タムソン 著　中島耕二 編　阿曽安治 訳

明治初期の伝道史における貴重な記録

アメリカ長老教会の初代女性宣教師として1873（明治6）年に来日し、伝道と教育に奉仕したメアリー・タムソン（1841-1927）が残した初期の滞日日記の邦訳。女子学院の源流の一つ「築地女子寄宿学校」の初代校長となり、東京初のプロテスタント教会「東京基督公会」の創立に立ち会い、夫デビッドと協働し教派の伸展を担っていた彼女の活動と交流を描き、堅固な信念と篤い信仰を伝える証言。**【新栄教会創立150周年記念出版】**

《編者紹介》中島耕二（なかじま・こうじ）… 1947年生まれ。東北大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（文学）。明治学院大学教養教育センター客員教授を経て、現在、フェリス女学院歴史資料館研究員。日本基督教団新栄教会長老。著書に『長老・改革教会来日宣教師事典』（共著）、『近代日本の外交と宣教師』、『タムソン書簡集』（編著）ほか。
《訳者紹介》阿曽安治（あそ・やすじ）… 1938年生まれ。青山学院大学文学部英米文学科卒業。パンアメリカン航空およびユナイテッド航空勤務。1980年3月～2020年5月日本基督教団新栄教会長老。教会機関誌『新栄だより』編集人、『タムソン書簡集』編集委員会代表委員を歴任。

四六判・並製・224頁・定価2,970円（本体2,700円+税）・ISBN 978-4-7642-9206-2　C0016